

Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

学校 ICT 活用支援事業 (予算額：約 8 3 2 6 万円)

こどもたちや先生が、ICT機器（タブレット端末や電子黒板など）をしっかりと活用できるように、ICT支援員と呼ばれる人たちが市内の学校を巡回しています。

ICT支援員がICT機器の操作などをサポートすることによって、先生たちが分かりやすい授業を行えるようになり、こどもたちが「情報活用能力」を身に付けることができるように支援しています。



Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

養育支援訪問事業 (予算額：約1112万円)

子育て中の家庭において、保護者が安心して子育てができ、こどもの成長に喜びを感じられるよう、支援員が自宅を訪問し、育児や家事に関する相談や支援を行っています。

また、支援終了後には他の子育てサービスが利用できるよう、情報提供や繋ぎのサポートをしています。



Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

こどもの居場所支援事業（子供の貧困対策）

（予算額：約1億3703万円）

こどもを対象とした食事支援、学習支援などを行うこどもの居場所の運営を支援し、放課後のこどもたちの居場所づくりを進めています。また、こどもたちに必要な支援が速やかに行き届くよう、支援員によるニーズ把握や関係団体との連携等に取り組んでいます。



育英事業（予算額：約1341万円）

「大学に行きたい！勉強したい！」という気持ちがあるにもかかわらず、経済的な理由で進学が困難な学生に対し、大学等の入学時に必要な費用（入学金）を給付することで進学機会を確保し、優秀な人材の育成に取り組んでいます。

